

新潟県の金融経済動向

【基調判断】

県内景気は、緩やかな回復を続けている。

公共投資は減少傾向にある。輸出は着実に増加している。設備投資は増加している。個人消費は持ち直している。住宅投資は弱めの動きがみられる。

生産は緩やかな増加を続けている。企業収益は改善している。雇用・所得環境は、労働需給面では改善を続けている。雇用者所得は緩やかに増加している。

【前回からの変更項目】

	今回（2月2日公表）	前回（1月8日公表）
住宅投資	弱めの動きがみられる。	持ち直している。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

951-8622 新潟市中央区寄居町344番地

TEL：025-222-3103 FAX：025-227-1136

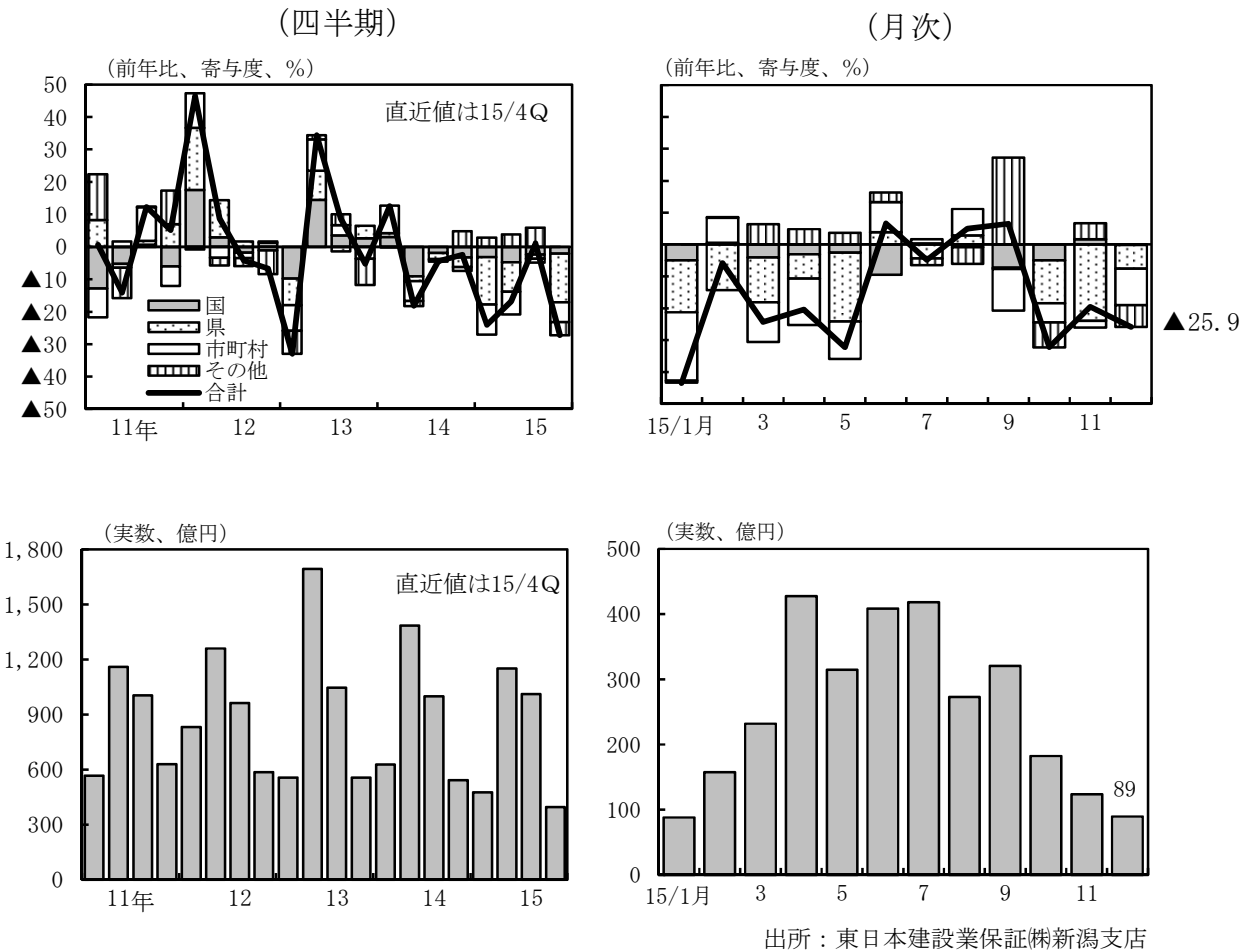
ホームページアドレス：<http://www3.boj.or.jp/niigata/>

1. 実体経済

公共投資は減少傾向にある。

2015年12月の県内の公共工事請負金額は、国や県、市町村等での発注減少により、前年を下回った。

[公共工事請負金額] (前年比・実数)

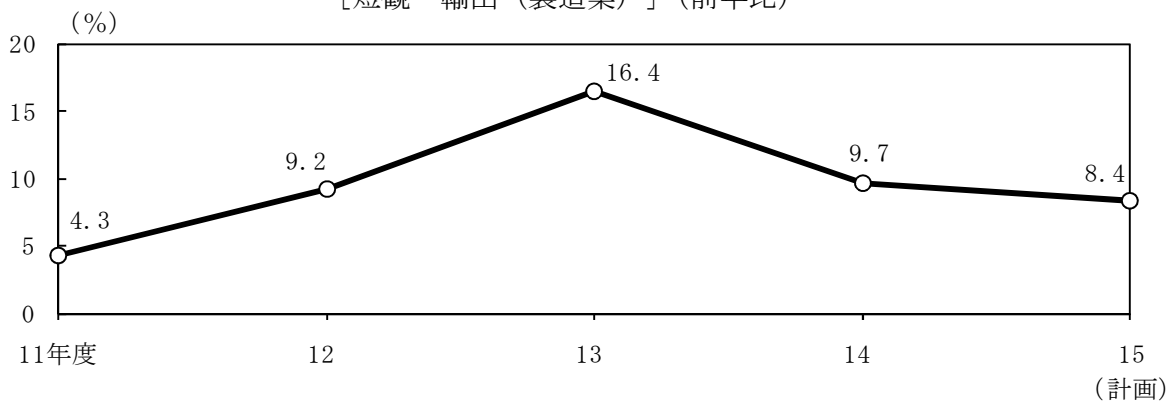


輸出は着実に増加している。

最近の動向を業種別にみると、電気機械は増勢が鈍化している。輸送用機械、金属製品（作業工具）は増加している。一般機械、化学は弱めの動きがみられる。

2015年12月短観（製造業）では、2015年度は、前年を上回る計画となっている。

[短観・輸出（製造業）] (前年比)

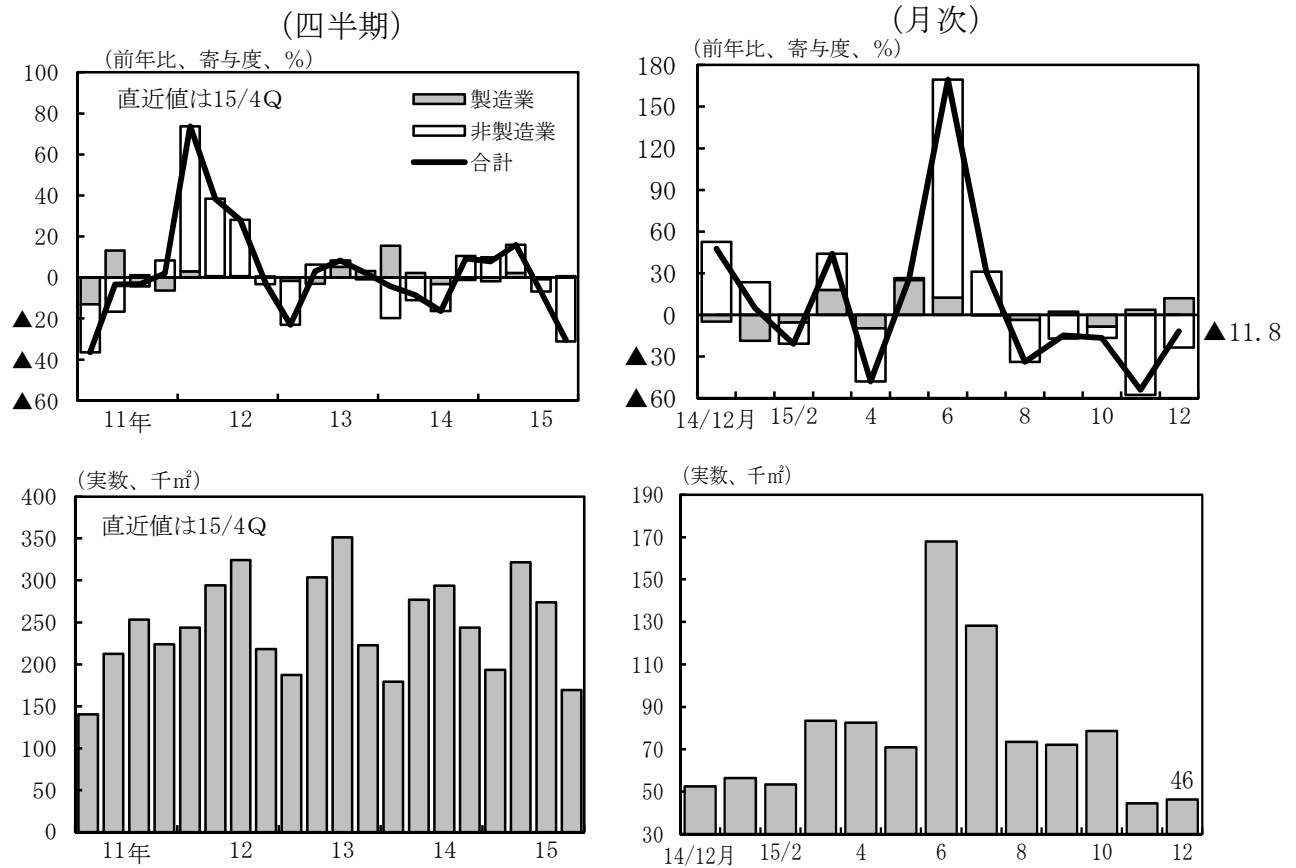


設備投資は増加している。

2015年12月の県内の建築着工床面積（非居住用）は、前年を下回った。

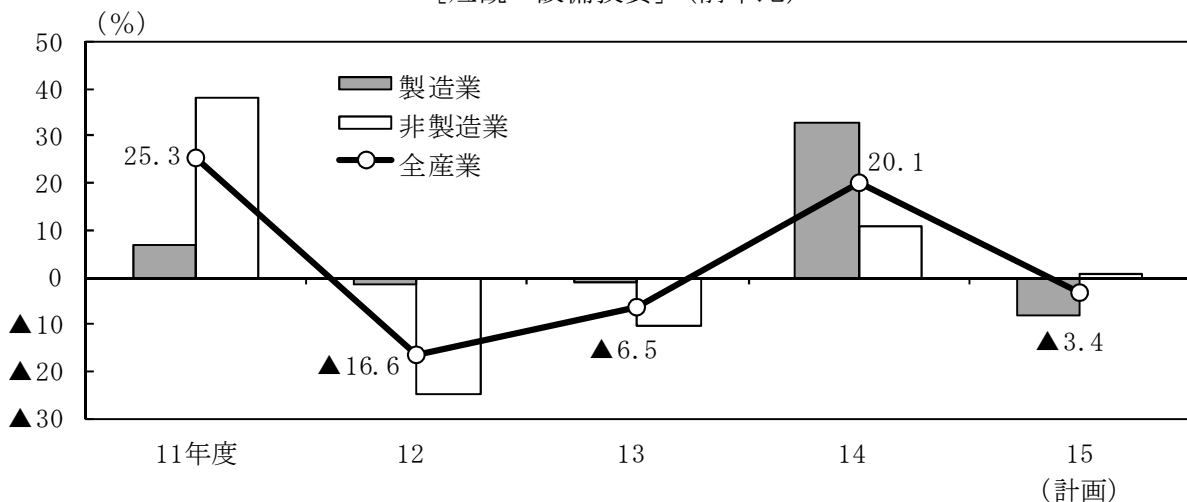
2015年12月短観では、2015年度は、前年を下回る計画となっている。

[建築着工床面積（非居住用）]（前年比・実数）



出所：国土交通省

[短観・設備投資]（前年比）



出所：日本銀行新潟支店

個人消費は持ち直している。

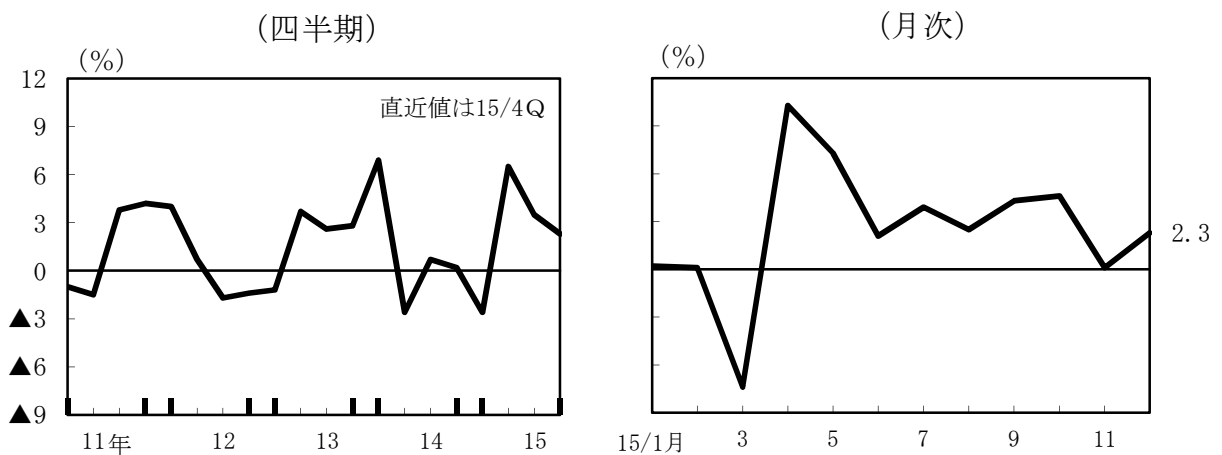
2015年12月の百貨店・スーパー売上高をみると、食料品、衣料品ともに前年を上回った。全体としては、回復している。

2015年12月の乗用車の新車登録・届出台数は、前年を下回った。やや弱めの動きがみられる。

家電販売額は、持ち直している。テレビ、エアコン、冷蔵庫等は緩やかに増加している。携帯電話、パソコンは弱含んでいる。

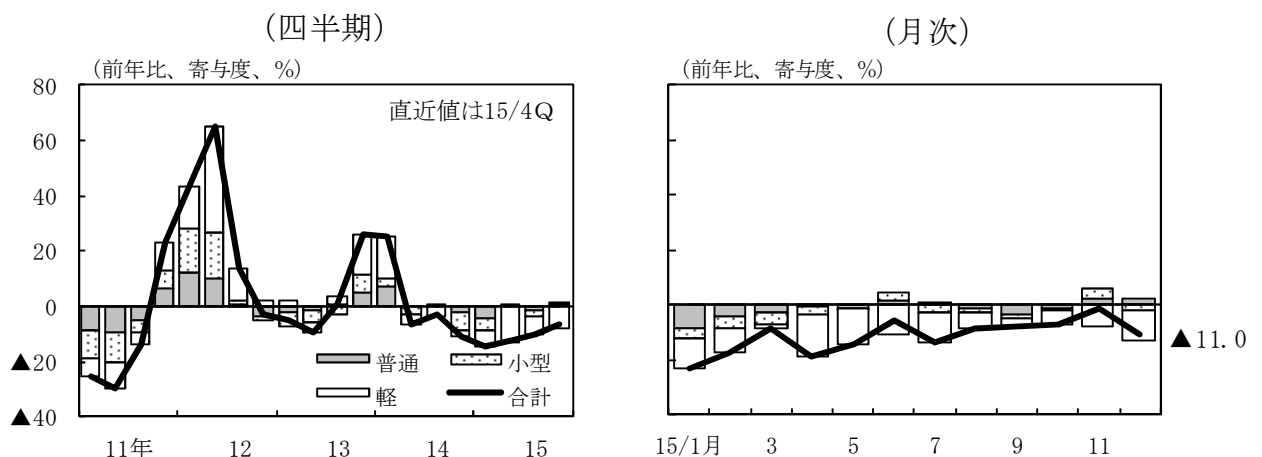
旅行取扱高は、弱めの動きがみられる。

[百貨店・スーパー売上高] (前年比)



出所：日本銀行新潟支店

[乗用車新車登録・届出台数] (前年比)

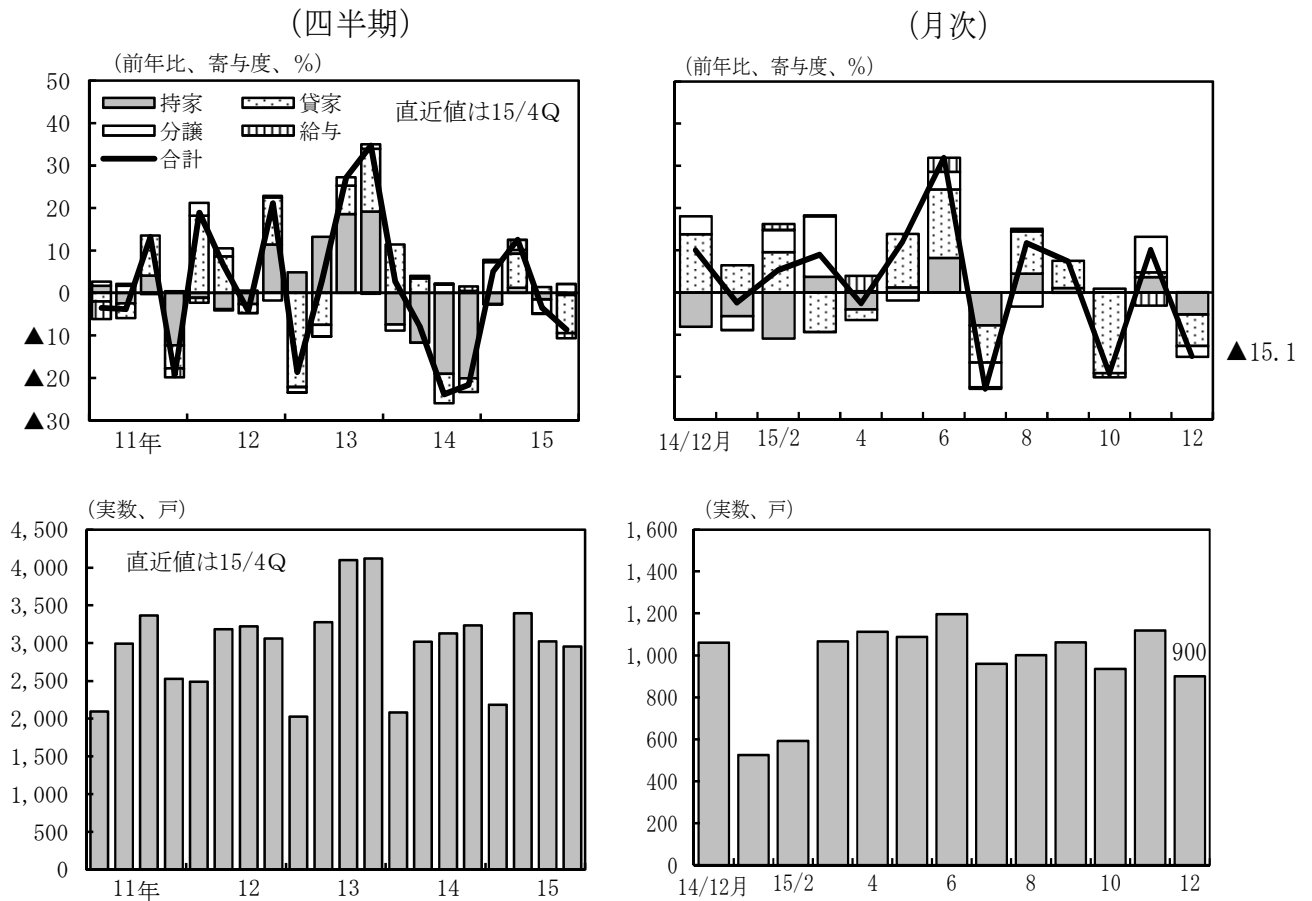


出所：新潟運輸支局

住宅投資は弱めの動きがみられる。

2015年12月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも前年を下回ったため、全体でも前年を下回った。

[新設住宅着工戸数] (前年比・実数)



出所：国土交通省

生産は緩やかな増加を続けている。

食料品（米菓、練り製品）は、増加している。

電子部品・デバイスは、増勢が鈍化している。

一般機械（建設機械、工作機械、産業機械）は、緩やかに増加している。

金属製品（作業工具）は、増加している。

化学は、弱めの動きがみられる。

輸送用機械（自動車関連部品）は、緩やかに増加している。

鉄鋼は、弱含んでいる。

繊維は、低調な生産を続けている。

なお、2015年11月の県内の鉱工業生産指数は、前月比上昇した（季調済前月比+0.7%）。

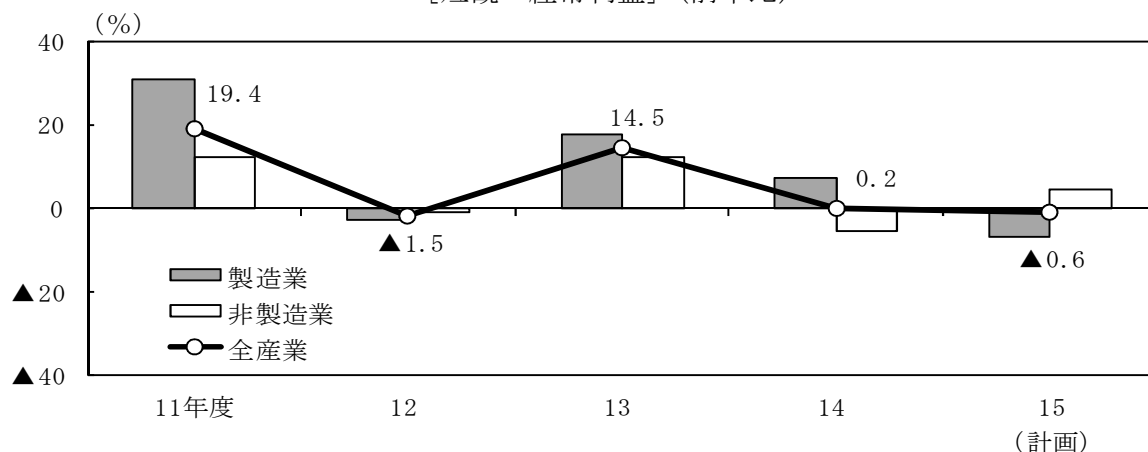
[鉱工業生産指数]（月次・季節調整値）



企業収益は改善している。

2015年12月短観では、2015年度の経常利益は、減益の計画となっている。

[短観・経常利益]（前年比）

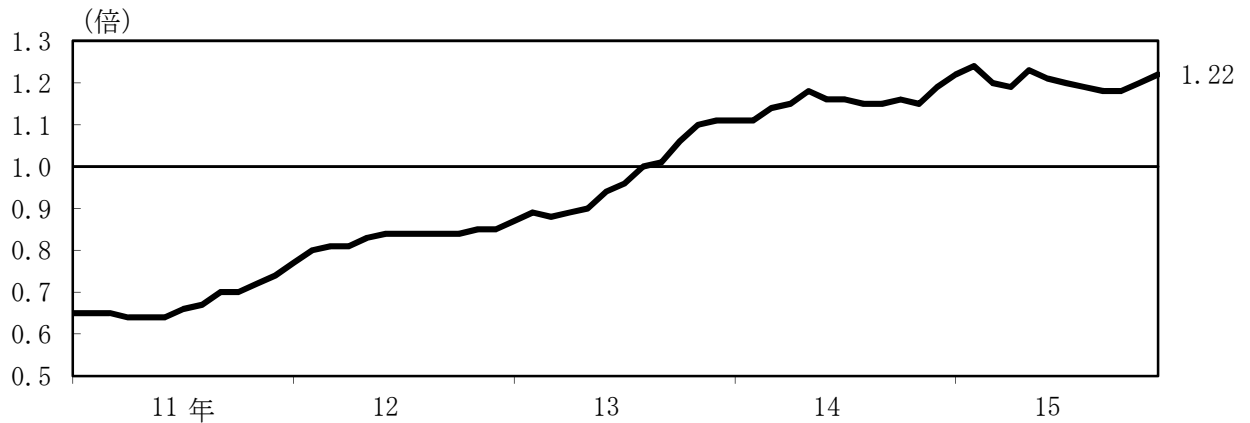


雇用・所得環境は、労働需給面では改善を続けている。雇用者所得は緩やかに増加している。

2015年12月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月を上回った。有効求人数・求職者数をみると、求人数、求職者数ともに増加した。

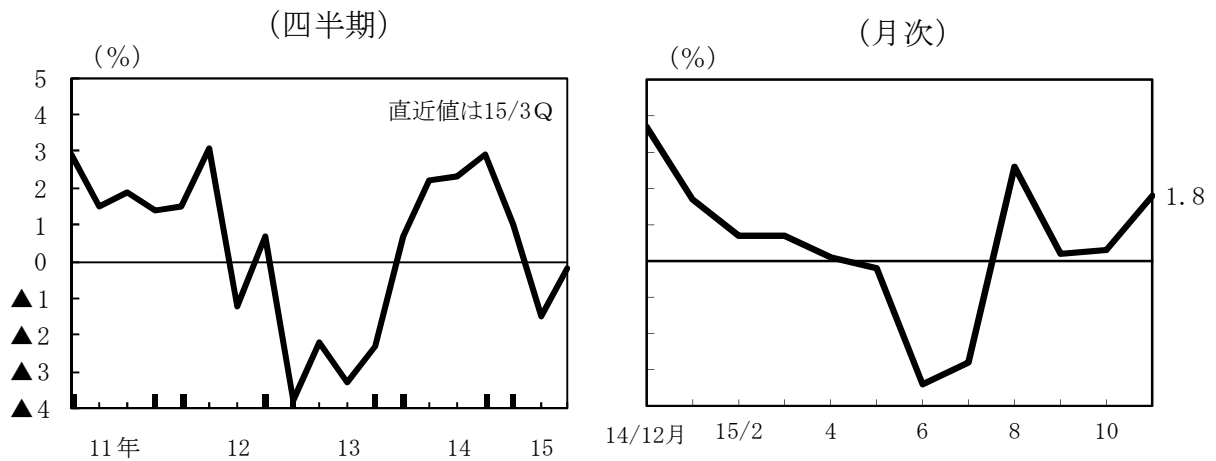
この間、2015年11月の現金給与総額は、前年を上回った。

[有効求人倍率]（月次・季節調整値）



出所：新潟労働局

[現金給与総額]（前年比）



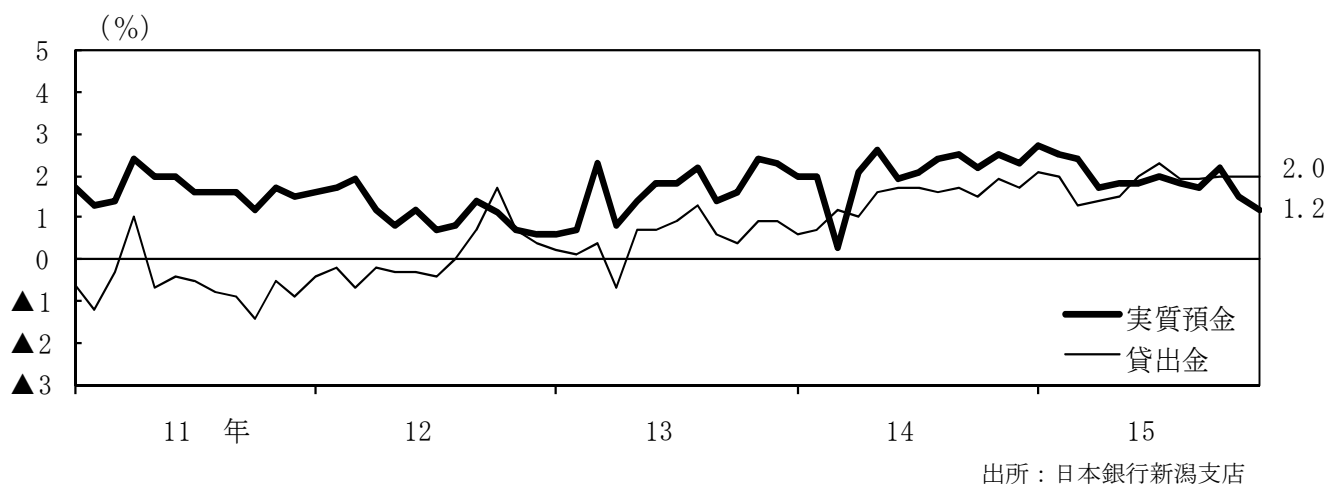
出所：新潟県

2. 金融

預金、貸出金ともに増加している。

2015年12月の県内金融機関の預金は、個人預金、法人預金で前年を上回った一方、公金預金で前年を下回った。また、貸出金は、個人向け、法人向け、地公体向けのいずれも前年を上回った。

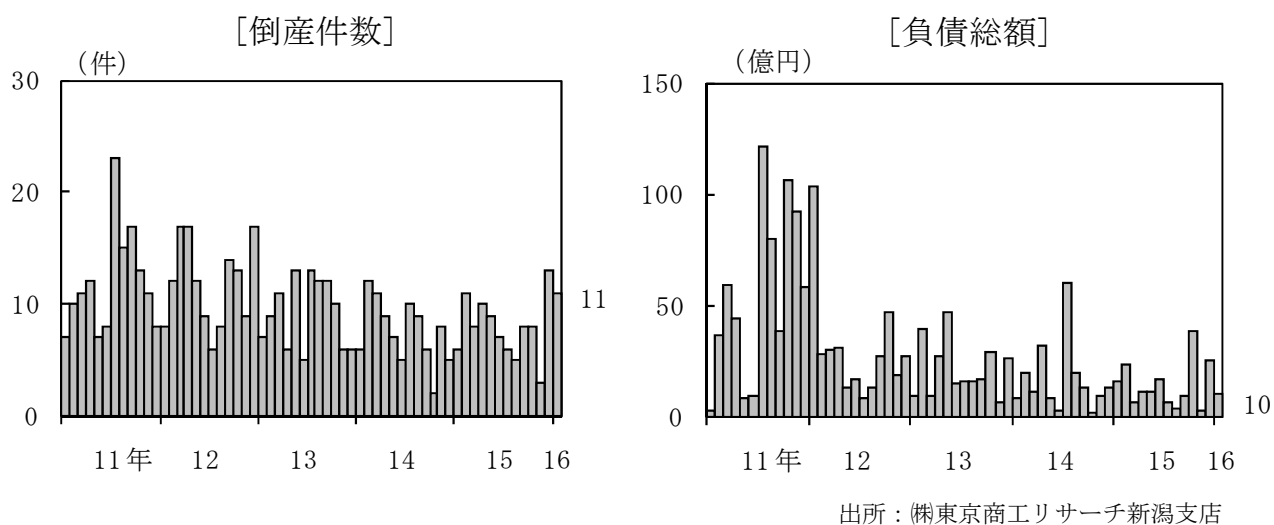
[預金・貸出金残高] (月次・前年比)



企業倒産は、件数は前年を上回ったが、負債総額は前年を下回った。

2016年1月の県内企業倒産は、件数は前年を上回ったが、負債総額は前年を下回った。

[倒産] (月次・実数)



以上